


提出 順番	No. 8	平成29年2月24日 午前・午後 9時40分
----------	----------	---------------------------

平成29年 2月24日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 荒 貴 賀 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
発達支援センターのあり方と障がい者支援の取り組み	<p>幕別町では、「幕別町幼児ことばの教室」が「幕別町発達支援センター」となり、児童の相談・療育が進められていますが、療育は未就学児が主な対象になっています。</p> <p>忠類地域の子供たちが通所している南十勝発達支援センターでは、18歳までを対象に相談・療育が実施されていることから、幕別町でも対応が必要であると感じます。</p> <p>平成26年度に第4期幕別町障がい福祉計画が改定されましたが、平成29年度に見直しの時期を迎えているところでもあり、地域に隔たりなく対応する姿勢が求められます。</p> <p>支援が必要な子供たちが生きやすい社会は、すべての人が生きやすい社会に繋がることと考えます。乳幼児から切れ目なく支援が行なわれるよう拡充を求め、以下について質問します。</p> <p>①町の発達支援センターの療育は未就学児が主な対象ですが、今後、療育を18歳まで引き上げるべきではないか。</p> <p>②児童の情報をまとめた個別支援ファイルの導入を実施するべきではないか。</p> <p>③早期から療育を受けることで発達のゆがみが少なく子供が成長していけることが、実践で明らかになっています。療育の利用枠がいっぱいになり、利用できない</p>

	<p>などの状況が見られるため、発達支援センターの施設の拡充・職員の増員により改善すべきではないか。</p> <p>④児童福祉法等の改正により教育と福祉分野での連携が求められているが、障がいのある子供への理解と交流を町としてどのように進めているのか。</p> <p>⑤障がい者が地域でのコミュニティを広げていくためにも、障がい者スポーツを推進していくべきと考えますが、町としての対策は。</p>
--	---